

実際に申請されている商品などを例に挙げ解説いたします！！

1名分料金で
2人目無料

機能性表示のための ヒト臨床試験デザイン作成のポイント

日時:2018年9月20日(木) 13:00~16:00

会場:商工情報センター 9F 研修室【東京・江東区】

聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

講師:(株)オルトメディコ 研究開発部 主任 飯尾 晋一郎 氏

【専門】食品のヒト試験

【略歴】

2014年オルトメディコ入社。

2016年より開発支援課の主任として全国の食品企業へ様々な試験デザインを提案してきた。

食品企業向けの試験プロトコル構築の豊富な経験を持ち、現在は若手育成にも力を注ぐ。

日本機能性食品医学学会、日本栄養・食糧学会等での学会発表経験も多数あり、

倫理審査委員会の運営サブリーダーも務める。

2015年より始まった機能性食品表示制度により、食品でも機能性を謳える時代が到来した。しかし、機能性を表示する為には消費者庁より定められた厳しい基準を満たしたものでないといけないのが現状である。

機能性を表示する為にはシステマチックレビューが最終商品によるヒト試験のどちらかが必須となる。

本講座ではヒト試験に特化し、機能性食品表示制度への提出書類に必要な試験の立案、大まかな価格に関して実際に申請されている商品などを例に挙げ説明する。

1. はじめに

1-1 本日の内容

1-2 会社概要、事業内容、目的

1-3 産学共同研究の実績

2. 機能性表示制度とヒト試験

2-1 機能性表示の現在の動向をご説明

2-2 機能性表示制度で問い合わせの多い案件

2-3 実際に機能性表示を行っている商品の

試験系を実施した場合の価格例

2-4 試験概要の説明

2-5 査読付き論文とは

3. 現場や業界の動向

4. 注目の評価系

3-1 機能性表示に向け注目を受けている試験系の説明

・口腔内環境・・・歯周病関連菌検査、う蝕関連菌検査、

日と見感染菌検査、次世代アンプリコンシーケンス、口内水分測定

・整腸作用・・・T-RFLP法、次世代アンプリコンシーケンス、

培養法、CAS-MT、便形スケール、アンケート

・体温を削除「男性機能・・・IIEF、テストステロン、ジェクスメーター」

・むくみ・・・足体積測定器

・認知機能・・・Cognitrix、MMSE

・その他・・・尿酸、アレルギー等

【質疑応答・名刺交換】

『機能性表示』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) 案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記ください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
<https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>